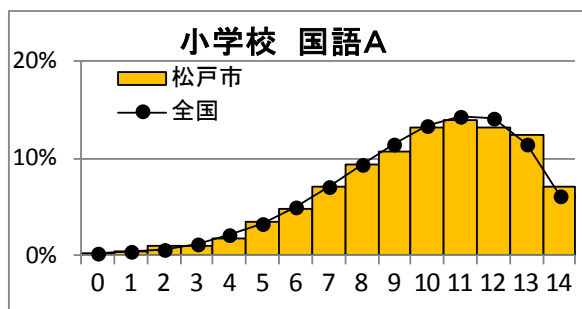
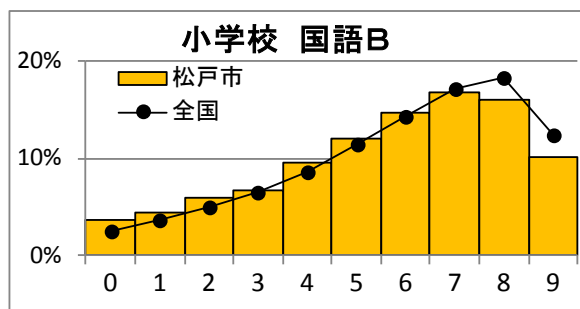


# 平成27年度全国学力・学習状況調査 松戸市の学力状況【小学校】国語・算数

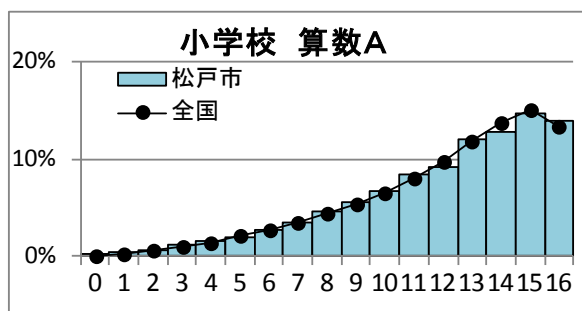
## 正答数の分布



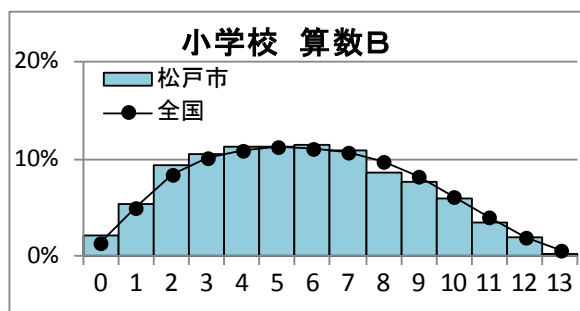
層	D層	C層	B層	A層
	0~7問	8~9問	10~11問	12~14問
松戸市	20.1%	20.0%	27.3%	32.7%
全国	20.1%	20.7%	27.6%	31.6%



層	D層	C層	B層	A層
	0~3問	4~5問	6~7問	8~9問
松戸市	20.9%	21.6%	31.4%	26.1%
全国	17.8%	20.1%	31.5%	30.7%



層	D層	C層	B層	A層
	0~9問	10~12問	13~14問	15~16問
松戸市	22.5%	24.2%	24.8%	28.5%
全国	21.7%	24.3%	25.5%	28.5%



層	D層	C層	B層	A層
	0~2問	3~5問	6~7問	8~13問
松戸市	16.8%	32.9%	22.3%	28.0%
全国	14.9%	32.4%	21.7%	30.9%

## 過去3年間の比較

標準化得点	国語A	国語B	算数A	算数B
25年度	100	100	100	100
26年度	101	100	100	100
27年度	100	99	99	99
国	100	100	100	100

標準化得点とは  
文部科学省から配付されたツールを使用し、平均正答数を統計処理して、毎年の全国平均を100として年度間の比較ができるようにした値

## 課題等

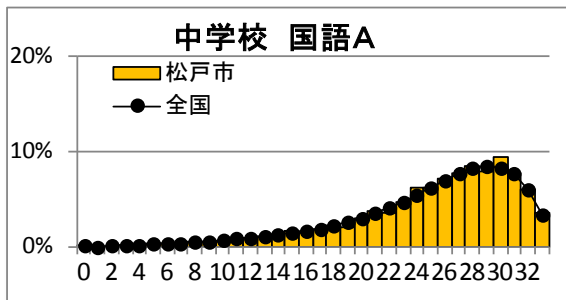
- 【国語】国語Aについては、平均正答率・4層の分布ともに全国と概ね同程度である。国語BについてはD層の割合がやや上回り、A層がやや下回っている。活用問題、書くことの領域、記述式の問題形式、国語Bの無解答率に課題がある。文の主語を捉えること、要旨をまとめること、登場人物の気持ちを想像して音読することに課題がある。
- 【算数】算数Aについては、平均正答率・4層の分布ともに全国と概ね同程度である。算数BについてはD層の割合がやや上回り、A層がやや下回っている。記述式の問題形式に課題が見られる。小数点をそろえて位ごとに計算すること、示された情報の比較量との割合から基準量を求めることに課題がある。

## 改善のポイント

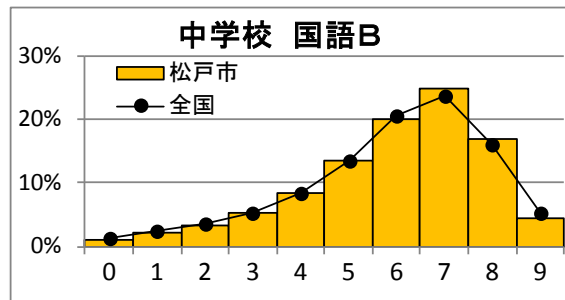
- 【国語】主語と述語の関係に注意し、文の構成を理解するよう指導する。目的や意図に応じ、内容を整理して書く指導を充実させる。本や文章の内容や表現の特徴に合わせて、音読の目的や方法を工夫し、繰り返し何度も声に出して読む活動を増やす。
- 【算数】計算結果を見積もったり、小数の仕組みや数の大きさに着目して計算の仕方を考えたりする活動や、日常生活の事象の解決に、割合の考えを活用して目的に応じて判断したり、根拠をもとに説明したりする活動を充実させる。

# 平成27年度全国学力・学習状況調査 松戸市の学力状況【中学校】国語・数学

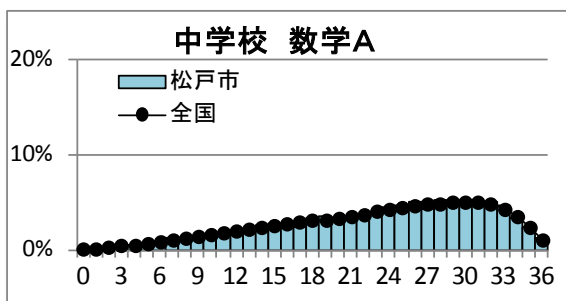
## 正答数の分布



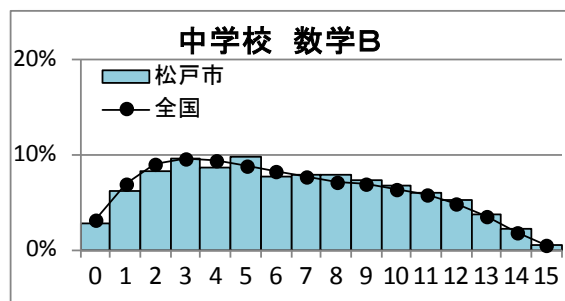
層	D層	C層	B層	A層
	0～21問	22～25問	26～29問	30～33問
松戸市	21.9%	20.5%	31.1%	26.5%
全国	23.3%	20.4%	31.2%	25.1%



層	D層	C層	B層	A層
	0～4問	5問	6問	7～9問
松戸市	20.2%	13.4%	20.1%	46.2%
全国	20.8%	13.5%	20.6%	45.2%



層	D層	C層	B層	A層
	0～17問	18～23問	24～29問	30～36問
松戸市	23.7%	21.0%	28.8%	26.5%
全国	24.8%	21.1%	28.0%	26.1%



層	D層	C層	B層	A層
	0～2問	3～5問	6～8問	9～15問
松戸市	17.1%	27.9%	23.5%	31.5%
全国	19.2%	27.8%	23.3%	29.8%

## 過去3年間の比較

標準化得点	国語A	国語B	算数A	算数B
25年度	100	100	100	100
26年度	101	100	101	101
27年度	100	100	100	100
国	100	100	100	100

標準化得点とは  
文部科学省から配付されたツールを使用し、平均正答数を統計処理して、毎年の全国平均を100として年度間の比較ができるようにした値

## 課題等

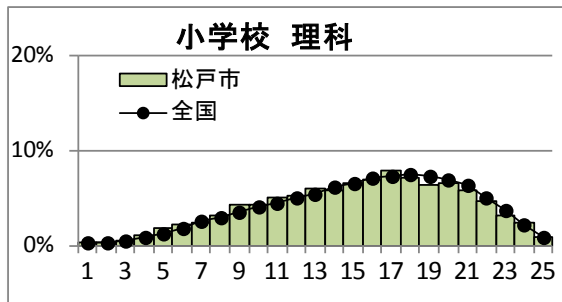
- 【国語】平均正答率は国語A・国語Bともに全国と概ね同程度である。国語AについてはD層の割合がやや下回り、A層がやや上回っており、国語Bについては全国と同程度である。漢字を書くこと、手紙の書き方を理解して書くことに課題がある。
- 【数学】平均正答率は数学A・数学Bともに全国と概ね同程度である。数学Aの4層の分布は全国と同程度であり、数学BについてはD層の割合がやや下回り、A層がやや上回っている。図形の性質を用いて問題解決の方法を説明したり、資料の傾向を捉え数学的に説明したりすることに課題がある。

## 改善のポイント

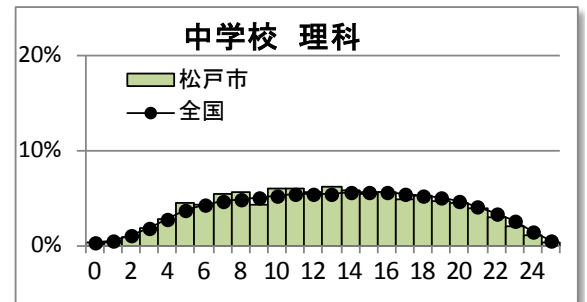
- 【国語】漢字の字形や、画数、読みや意味などの基本的事項の指導を充実させる。それぞれの漢字が文脈の中でどのような意味で用いられているかを確認する活動を大切にする。手紙の基本的な形式を理解して書く指導後に、実際に依頼状や礼状などの手紙を書く機会を増やす。
- 【数学】図形の問題解決の方法を説明するために、「何を用了のか」、「どのように用了のか」を明確にした指導や、グラフの形から資料の分布の特徴を視覚的に捉えたり、複数の代表値を比較したりしながら説明する活動を充実させる。

# 平成27年度全国学力・学習状況調査 松戸市の学力状況【小中学校】理科

## 正答数の分布



層	D層	C層	B層	A層
	0～10問	11～14問	15～18問	19～24問
松戸市	24.6%	23.6%	28.3%	23.5%
全国	22.2%	23.2%	29.3%	25.2%



層	D層	C層	B層	A層
	0～8問	9～12問	13～17問	18～25問
松戸市	25.6%	21.8%	27.9%	24.6%
全国	24.0%	21.3%	27.9%	26.8%

## 標準化得点

標準化得点	小学校理科	中学校理科
27年度	99	99
国	100	100

標準化得点とは

文部科学省から配付されたツールを使用し、平均正答数を統計処理して、毎年の全国平均を100として年度間の比較ができるようにした値

## 課題等

【小学校】平均正答率・4層の分布ともに全国と概ね同程度である。生命の領域、短答式の問題形式に課題がある。観察や実験器具に関する知識、適切な操作技能に関する知識の定着に課題がある。グラフをもとに考察して分析しその内容を記述することや知識の確実な定着に課題がある。

【中学校】平均正答率は全国と概ね同程度であるが、D層の割合がやや上回り、A層がやや下回っている。科学的領域、記述式の問題形式に課題がある。観察や実験結果を分析して表現することや湿度・濃度などの計算が必要となる設問に課題がある。物理的分野および地学的分野の理解に課題がある。

## 改善のポイント

【小学校】観察・実験の時間を確保し、器具の操作について適切な扱い方を理解するための指導を行う。溶解度などグラフを基に考察して分析するために、水に溶ける量の変化とその要因となる温度を関係付けて考える活動を充実させる。観察・実験の結果を基に事実と解釈したことを示して、判断の根拠や理由を説明する活動を行う。

【中学校】理科で学習した知識・技能を自然の事物・現象や科学技術について考えたり説明したりする学習場面を設定する。観察・実験の結果を基に事実と解釈したことを示して、判断の根拠や理由を説明する活動を行う。湿度や濃度計算などの演習を十分に行う。

## 全国と比べ正答率の高い問題・低い問題・無答の多い問題

	全国と比べて正答率が高い問題	全国と比べて正答率が低い問題	無解答の多い問題
小学校 国語	<p>◎A1 二 2 漢字を書く（鳥のすを観察する） ＜松戸 81.1%、全国 76.5%＞</p> <p>◎A 二 コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く ＜松戸 31.1%、全国 19.8%＞</p>	<p>●A1 二 1 漢字を書く（シャワーをあびる） ＜松戸 54.6%、全国 58.4%＞</p> <p>●A2 一 文の主語として適切なものを選択する ＜松戸 44.6%、全国 53.1%＞</p> <p>●B1 三 【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く ＜松戸 29.6%、全国 34.7%＞</p> <p>●B1 三 【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く ＜松戸 29.6%、全国 34.7%＞</p> <p>●B2 二 【文章】の要旨をまとめて書く ＜松戸 74.0%、全国 78.4%＞</p> <p>●B3 一 〈絵3〉の場面が始まるまとまりとして適切なものを選択する ＜松戸 56.4%、全国 60.4%＞</p> <p>●B3 二 声に出して読むときの工夫とその理由を書く ＜松戸 59.2%、全国 66.6%＞</p>	<p>◆A1 二 1 漢字を書く（シャワーをあびる） ＜松戸 25.1%、全国 17.2%＞</p> <p>◆B3 一 〈絵3〉の場面が始まるまとまりとして適切なものを選択する ＜松戸 14.3%、全国 9.7%＞</p> <p>◆B3 二 声に出して読むときの工夫とその理由を書く ＜松戸 20.8%、全国 15.1%＞</p>
小学校 算数	<p>◎A5(2) 円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の、角の大きさを求める ＜松戸 69.9%、全国 64.5%＞</p>	<p>●A1(1) <math>8.9 - 0.78</math> の差の概算の結果として、ふさわしい数値を選ぶ ＜松戸 65.5%、全国 71%＞</p> <p>●A1(2) <math>5.21 + 0.7</math> は <math>0.01</math> が何個集まった数かを表す式としてふさわしい数値の組み合わせを書く ＜松戸 71%、全国 74.3%＞</p> <p>●A2(2) <math>6.70 - 0.8</math> を計算する ＜松戸 62.4%、全国 69.5%＞</p> <p>●B1(2) 作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ ＜松戸 49.7%、全国 54.6%＞</p> <p>●B1(3) 二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く ＜松戸 24.5%、全国 27.7%＞</p> <p>●B2(2) 20%増量した商品の内容量が 480mL であるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く ＜松戸 10.0%、全国 13.1%＞</p> <p>●B2(3) 示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見だし、正しい求め方と答えを書く ＜松戸 46.5%、全国 51.0%＞</p>	<p>◆B1(3) 二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く ＜松戸 19.5%、全国 14.3%＞</p> <p>◆B2(3) 示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見だし、正しい求め方と答えを書く ＜松戸 16.3%、全国 12.8%＞</p> <p>◆B4(3) 目標に達するには、12月に3000個のキャップを集めればよいわけを書く ＜松戸 18.9%、全国 15.3%＞</p> <p>◆B5(2) 示された図形の色がついた部分の面積を求める ＜松戸 19.6%、全国 17.3%＞</p>

	全国と比べて正答率が高い問題	全国と比べて正答率が低い問題	無解答の多い問題
中学校 国語	<p>◎A3 一 用いられている表現の工夫として適切なものを選択する ＜松戸 61.4%、全国 58.3%＞</p> <p>◎A9 三オ 適切な語句を選択する（たなびく雲の間から、春の光がもれている） ＜松戸 53.5%、全国 49%＞</p> <p>◎A9 四① 「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する ＜松戸 65.6%、全国 62.3%＞</p>	<p>●A9 一 3 漢字を書く（アマったお金を貯金する） ＜松戸 63.4%、全国 70.9%＞</p> <p>●A9 六 手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する ＜松戸 54.2%、全国 58.2%＞</p>	<p>◆A9 一 3 漢字を書く（アマったお金を貯金する） ＜松戸 22.0%、全国 15.9%＞</p>

	全国と比べて正答率が高い問題	全国と比べて正答率が低い問題	無解答の多い問題
中学校 数学	<p>◎A2(2) 赤いテープの長さが <math>acm</math> で、白いテープの長さの <math>3/5</math> 倍のとき、白いテープの長さを <math>a</math> を用いた式で表す&lt;松戸 26.3%、全国 22.2%&gt;</p> <p>◎A3(3) 連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ &lt;松戸 47.9%、全国 44.9%&gt;</p> <p>◎A3(4) 連立二元一次方程式①<math>4x+2y=5</math> ②<math>x+y=2</math> を解く &lt;松戸 61.6%、全国 56.8%&gt;</p> <p>◎B2(1) 連続する3つの整数が19, 20, 21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く &lt;松戸 82.0%、全国 78.8%&gt;</p> <p>◎B4(2) 正方形 ABCD を平行四辺形 ABCD に変えても、<math>AE=CF</math> となることの証明を完成する &lt;松戸 52.9%、全国 49.6%&gt;</p> <p>◎B6(1) 中心角の大きさ <math>x</math> と半径の長さ <math>y</math> の間にある関係について、正しい記述を選ぶ &lt;松戸 50.3%、全国 46.5%&gt;</p>	<p>●A5(1) 直方体において、与えられた辺に垂直な面を書く &lt;松戸 44.1%、全国 47.4%&gt;</p> <p>●A10(1) 反比例のグラフを選ぶ &lt;松戸 57.1%、全国 61.7%&gt;</p> <p>●A14(1) 反復横とびの記録の中央値を求める &lt;松戸 42.8%、全国 46.0%&gt;</p>	<p>◆B3(2) 四角形 EFGH がいつでも平行四辺形になるように点 F の位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する &lt;松戸 52.4%、全国 43.2%&gt;</p>

	全国と比べて正答率が低い問題	無解答の多い問題
小学校 理科	<p>●1(5) イ 電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ &lt;松戸 62.9%、全国 66.2%&gt;</p> <p>●2(1) メダカのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ &lt;松戸 74.3%、全国 78.0%&gt;</p> <p>●2(3) 示された器具（顕微鏡）の名称を書く &lt;松戸 52.0%、全国 61.6%&gt;</p>	<p>◆2(3) 示された器具（顕微鏡）の名称を書く &lt;松戸 24.7%、全国 16.1%&gt;</p>
中学校 理科	<p>●1(1) 塩化ナトリウムの化学式を選ぶ &lt;松戸 76.6%、全国 79.6%&gt;</p> <p>●1(1) 濃度 5% の塩化ナトリウム水溶液 100g をつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める &lt;松戸 42.0%、全国 45.0%&gt;</p> <p>●1(3) 水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する &lt;松戸 46.9%、全国 53.0%&gt;</p> <p>●2(3) 湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する &lt;松戸 10.6%、全国 14.5%&gt;</p> <p>●6(1) 音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ &lt;松戸 35.0%、全国 40.1%&gt;</p> <p>●7(3) キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する &lt;松戸 53.2%、全国 57.3%&gt;</p>	<p>◆1(3) 水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する &lt;松戸 25.3%、全国 18.8%&gt;</p> <p>◆7(3) キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する &lt;松戸 32.4%、全国 27.8%&gt;</p>

## 学力と生活習慣

以下の内容について「該当している」と答えている児童生徒は正答率が高い傾向がある。

- ◎問題を解くとき、諦めずにいろいろな方法を考え、最後まで解答を書こうと努力している。
- ◎授業の内容がよく分かる。
- ◎授業では、答えや結果のわけを考えようとしている。
- ◎学校の授業以外に家や学習塾などで勉強をしている。
- ◎学校の宿題をしている。
- ◎自分で計画を立てて家庭学習をしている。
- ◎テレビゲームなどをやる時間が短い。
- ◎地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。
- ◎朝食を毎日食べている。
- ◎授業で自分の考えや意見を発表することが得意である。
- ◎400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思わない。
- ◎読書が好きである。
- ◎国語の授業で、自分の考えを理由がわかるように話したり書いたり、段落のまとまりを意識して読んだりしている。
- ◎国語の授業で、目的に応じて資料を読み、自分の考えがうまく伝わるように話したり書いたりしている。
- ◎算数・数学の勉強が好きで大切だと思い、将来、役に立つと思う。
- ◎算数・数学の授業で、解き方や考え方を大切にし、簡単に解く方法がないか考えている。
- ◎ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。

# 調査からわかること 及び 学力向上に向けて

## <学力状況から>

- 本市は平均正答率等、全国と概ね同程度である。
- 小学校・中学校ともに国語AとB、と算数・数学AとBの相関関係が強く、基本が身につけている子どもは応用力も身につけていると言える。また、小学校・中学校ともに理科と他教科の相関関係も強い。
- 小学校では、国語Bと算数BにおけるD層の割合が全国と比較してやや高く、A層がやや低い。中学校では国語AにおけるD層の割合がやや低く、A層がやや高い。このことから、小学校と比較して、中学校では底上げが図られていると考えられる。

## <児童生徒質問紙から>

- 以下の内容について該当していると答えている児童生徒は、正答率が高い傾向がある。
- あきらめずに方法を考え、最後まで解答を書こうと努力する。
- 授業の内容がよくわかる。
- 学校の授業以外に学習をしている。
- 授業で自分の考えを書いたり、発表したりする。
- 国語では自分の考えを理由がわかるように話したり書いたり、段落のまとまりを意識して読んだりする。
- 算数数学の勉強が好きで大切だと思い、公式やきまりの理由や根拠を理解しようとし、いろいろな問題の解き方を考える。

## <学校質問紙から>

- 以下の項目について「該当している」と答えている学校は正答率が高い傾向がある。
- 児童生徒が礼儀正しい。
- 学習規律(私語をしない、話している人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底している。
- 授業において児童生徒の発言や活動の時間を確保している。
- 資料の調べ方を身につけ、資料を使って発表ができるよう指導している。
- 算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行っている。
- 算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行っている。
- 理科の指導として、補充的な学習、発展的な学習の指導を行っている。
- 理科の指導として、実験の結果を整理し考察する指導、観察や実験におけるカードやノートへの記録・記述の方法に関する指導を行っている。
- 国語で目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業や書く習慣を付ける授業を行っている。
- 全国学力・学習状況調査の結果を分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等へ反映させ、また、保護者や地域に対して働きかけを行っている。
- ボランティア等による授業サポート(補助)を実施している。
- 模擬授業や事例研究など実践的な研修を行い、授業研究を伴う校内研修を実施している。



## <学力向上に向けて>

### <学校では>

- ◆学習規律(私語をしない、話している人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の確立に努める。
- ◆授業のめあてを示してねらいを明確にし、児童生徒の考えを引き出したり思考を深めたりする授業を実施する。
- ◆学習方法(適切なノートのとり方、テストの間違いの振り返り方など)を具体的に指導する。
- ◆教科学習の土台となる言語スキル(自分の考えを書く、相手にわかるように話す、能動的に聞く、必要な情報を読み取るなど)を、言語活用科において指導する。
- ◆授業では言語活用科でのスキルを活用し、次のような場面を増やす。
  - ・自分の考えを書いたり、発表したりする。
  - ・問題を解く時、他の方法がないか工夫する。
  - ・何故そう考えたのか、理由や根拠を発表する。
- ◆家庭学習を充実させるよう指導する。
- ◆研修の充実を図る。

### <家庭では>

- ◆家庭学習の習慣をつけ、宿題や授業の予習に取り組む。
- ◆テレビやゲームの時間について約束を決める。
- ◆ニュースや地域の出来事を話題にする。

### <教育委員会では>

- ◆小中学校の連携システムの構築を図る。
- ◆児童生徒が意欲的に取り組み、できる喜びを体験できるように、言語活用科を軸とした学習システムを構築し、教科の学習に活用が図れるようにする。